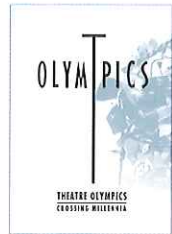


日本とロシアによる初の共同開催！ 舞台芸術の祭典「シアター・オリムピクス」とは。



鈴木忠志、テオドロス・テルツプロスら、世界各国で活躍する演出家・劇作家により、1993年にギリシアのデルフォイにおいて創設された国際的な舞台芸術の祭典。芸術家同士の共同作業によって企画されることを特徴としていて、世界の優れた舞台芸術作品の上演のほか、次世代への教育プログラムも実施される。1995年のギリシア（デルフォイ、アテネ、エピダウロス）を皮切りに8カ国で開催されてきたが、2つの国（日本・ロシア）で共同開催されるのは今回が初めてとなる。

シアター・オリムピクス 広報サポーター募集



チラシ・パンフレットを置いていただけるお店、知人等にお配りいただける方、SNS等で情報発信していただける方を募集しています。詳しくは公式サイトをご覧ください。
公式サイト：<https://www.theatre-oly.org>



公式サイト



Facebook



Twitter



Instagram

今後もあります！シアター・オリムピクスプレイイベント。

第3弾



TOGA

利賀

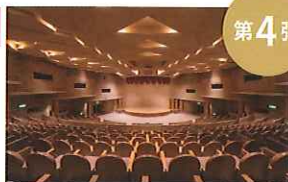
2019年

3/16土

会場 富山県利賀芸術公園

過疎化が進む南砺市利賀村を、演劇の聖地「世界のTOGA」と言わしめた劇団SCOTと利賀の軌跡と未来に触れるチャンス。シアター・オリムピクス開催160日前だからこそそのスペシャルなプログラムに参加して、演劇をさらに楽しみませんか。

第4弾



KUROBE

黒部

2019年

6月下旬

会場 前沢ガーデン円劇場（野外ステージ）
黒部市宇奈月国際会館「セレネ」

山・川・海のフィールドミュージアム黒部。四季折々の表情を見せる黒部峡谷の玄関口にあり、多くの文人墨客から愛されてきた宇奈月温泉。シアター・オリムピクスのためにリニューアルされた劇場で、黒部ならではの特別プログラムを計画中！

お問い合わせ

シアター・オリムピクス2019実行委員会事務局（富山県文化振興課内）

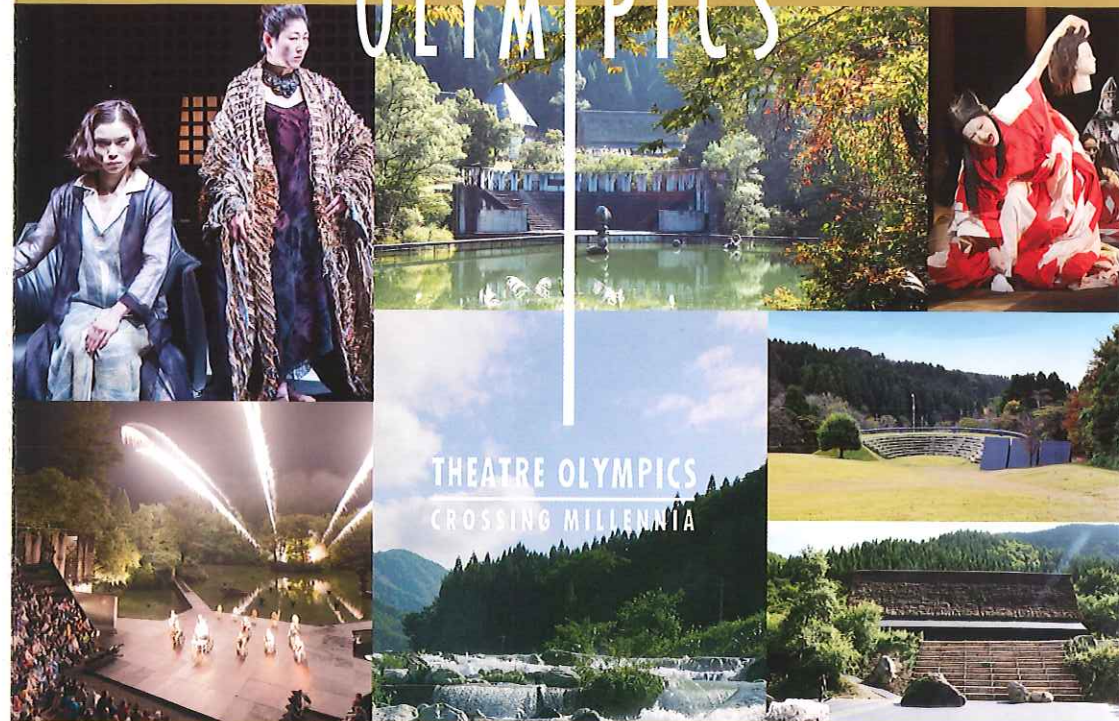
〒930-8501 富山県富山市新総曲輪1-7 TEL.076-444-8650



平成30年度
文化庁 文化芸術
創造拠点形成事業

この夏、あなたは劇場で
新たな世界に出会う。

OLYMPICS



THEATRE OLYMPICS
CROSSING MILLENNIA

日本・ロシア共同開催

第9回 シアター・オリムピクス

2019.8.23-9.23 会場：利賀／黒部

TOYAMA

1/26日～2/3日

プレイイベント

TAKAOKA

2/23日～3/1日

「シアター・オリンピックス」ってなに？ その魅力や芸術性に触れられるプレイイベント、開催します！

2019年 富山会場
第1弾 1/26_土~2/3_日
 10:00~18:00

フューチャーシティ **ファボーレ** 1Fときめきの広場
 (富山市婦中町下替田165-1)



第9回シアター・オリンピックス プレイイベント

TOYAMA

TAKAOKA

2019年 高岡会場
第2弾 2/23_土~3/1_金
 10:00~18:00

イオンモール高岡 1Fセントラルコート
 (高岡市下伏間江383)



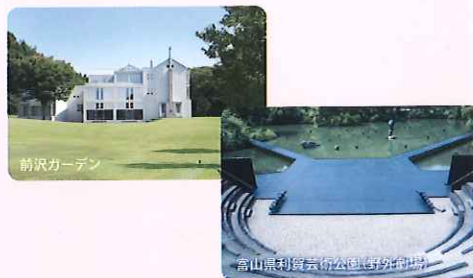
日本で20年ぶりに開催する、国際的な舞台芸術の祭典「シアター・オリンピックス」。世界中から30もの舞台芸術作品が集まります。このプレイイベントでは、1995年から世界各地で行われてきたこの祭典を企画・運営してきた国際委員、上演される作品、会場となる利賀や黒部の魅力を映像やパネル展示などでご紹介。また、普段は間近に見ることができない舞台衣装も特別に展示。新鮮で楽しい企画をご用意して、みなさまのご来場をお待ちしております。

《入場料：無料 ※事前申し込み不要》



富山会場 高岡会場 共通企画

第9回シアター・オリンピックスに参加する国際委員とその上演作品、会場となる利賀や黒部の紹介をはじめ舞台衣装の展示などで、その魅力を身近に体感できます！



高岡会場 限定企画

その他スペシャルトークイベント等も企画中です。詳細は公式サイトをチェック！！

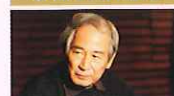
公式サイト



富山、高岡の両会場では、第9回シアター・オリンピックスの芸術監督を務める鈴木忠志の代表作で、今回上演する『リア王』、『ディオニュソス』、『サド侯爵夫人』で実際に俳優が着用している衣装を展示します。



劇団SCOTとは



第9回シアター・オリンピックス 芸術監督 鈴木忠志

SCOT(Suzuki Company of Toga)は、鈴木忠志を中心として1966年に創立。1976年に東京から富山県利賀村に拠点を移し、合掌造りの民家を改造した劇場を利賀山房と名づけて活動をスタート。利賀村と協力して、野外劇場・稽古場・宿舎などを増設。その活動は世界の注目を集め、利賀村は世界の演劇人に聖地の一つと言われるようになる。1982年には、日本で初めての世界演劇祭「利賀フェスティバル」を開催。毎年世界の舞台芸術家が集まり、スズキ・トレーニング・メソッドの訓練や作品の創造を行うなど、新しい活動を常に展開し続けている。